



BUG EYE

取扱説明書

VER1.00



株式会社 サウンドハウス

〒286-0825 千葉県成田市新泉14-3

TEL:0476(89)1111 FAX:0476(89)2222

<http://www.soundhouse.co.jp> shop@soundhouse.co.jp

はじめに

この度は、STAGE EVOLUTION BUG EYE をお買い上げ頂き誠にありがとうございます。BUG EYE は、16 個の RGB TRI LED を搭載した LED ウォッシャーです。オートランニングモード、サウンドアクティブモード、DMX モード、マスター/スレーブモードに対応しており、壁面やオブジェクトの色染めなど、様々な用途に使用することができます。

本製品の性能を十分に発揮させ、末永くお使い頂くために、ご使用になる前にこの取扱説明書を必ずお読みください。また、本書はいつでも読める場所に保管してください。

基本仕様

- ・マルチカラー
- ・オートランニングモード
- ・サウンドアクティブモード
- ・DMX モード(5、13、チャンネルモードの中から選択)
- ・マスター/スレーブモード

製品仕様

モデル	BUG EYE
LED 数	3W RGB TRI LED x 16
DMX チャンネル数	5、16 チャンネルモードの中から選択
ビーム角度	30 度
ヒューズ	20mm 1A
消費電力	60W
使用電圧	AC100V、50/60Hz
寸法	310×175×72 mm
重量	3Kg

※製品の仕様は改良のため、予告無く変更する場合がございます。

使用上の注意

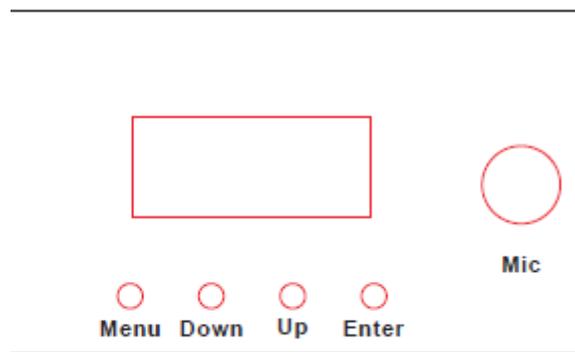
1. 梱包を開き、破損した部品や欠品がないか確認してください。本体に異常がある場合は本製品の使用を中止し、販売店にご相談ください。
2. 本体は必ず安全で、安定した場所に設置してください。電源ケーブルは踏まれたり挟まれたりするところのない場所に設置してください。
3. 本体への接続が全て完了してから本体の電源を入れてください。本体を他の機材と接続する際には必ず電源ケーブルをコンセントから外して行ってください。
4. 電源、電圧が正しいことを確認の上ご使用ください。AC100V 50/60Hz 環境にてご使用ください。アース端子は必ず接続してください。
5. デイマーパックからの電源供給は行わないでください。
6. ケーブルを抜き差しする際は、必ずコネクタ部を持って行ってください。
7. 感電防止のため、使用中は部品に触れないでください。本体カバーを外した状態で本製品を使用しないでください。
8. 本製品は屋内専用です。本製品を屋外で使用した場合は保証対象外となります。
9. 周囲の温度が 40 度を超える環境では使用しないでください。
10. 本体は壁から約 15cm 以上離し、通気性の良い場所に設置し、布等を被せないようにしてください。また、周囲に可燃物や爆発物、高温の物体を置かないようご注意ください。使用中は本体が熱を持ちますので、近くには何も置かないでください。
11. 本製品に液体がかからないよう、また、雨天や湿気にさらさないようご注意ください。感電や火災の原因になります。
12. 長時間使用しない場合は電源ケーブルをコンセントから外してください。

故障が生じた場合はお手数ですが販売店もしくはサウンドハウスまでご連絡ください。

メンテナンス以外の目的において無断で本体カバーを開けられた場合、保証対象外となる場合があります。

操作方法

BUG EYE の設定は、本体背面にある MODE ボタンと ENTER ボタン、UP/DOWN ボタンを使用して行います。



ディスプレイメニュー

BUG EYE のディスプレイメニューは、以下のようになります。

ディスプレイ	機能
DMX Address	DMX スタートアドレス (001-512)
Channel Mode	チャンネルモード (5ch/13ch)
Slave Mode	Master/Slave/slave2
Show Mode	Sound/Color/Fade(speed1-9)
Black LCD	LCD 点灯(on/off)
White Balance	赤 1/2/3/4 (0-255)
	緑 1/2/3/4 (0-255)
	青 1/2/3/4 (0-255)
Auto test	赤、緑、青、白
Fixture Time	LED 点灯時間

- DMX Address** : DMX スタートアドレスの設定を行います。
- Channel Mode** : DMX モードの設定を行います。5chモード、または 13chモードの何れかを選択します。
- Slave Mode** : Master モード、スレーブモードの設定を行います。Master、Slave1、Slave2 の何れかを選択します。

- Show Mode** : 自動でカラーが変わります。Sound、Color、Fade のうち1つを選択します。
- Black LCD** : ディスプレイの ON/OFF を選択します。
- White Balance** : ホワイトバランスを調整します。
- Auto test** : テストモードです。
- Fixture Time** : 灯体の動作時間を表示します。

動作モード

BUG EYE には、4 種類の動作モードがあります。

・オートランニングモード

自動で色が切り替わります。順番に色が変化する Color Mode と、フェードしながら色が変化する Fade Mode があります。

・サウンドアクティブモード

内蔵マイクで拾った音に反応して色が変化します。

・DMX モード

DMX コントローラーなど、DMX512 に対応した機材と接続して、灯体を制御します。

・マスター/スレーブモード

複数の BUG EYE を使用する際、MASTER となる灯体と同期して動作します。

モード設定

オートランニングモード

Color Mode

1. ディスプレイに「Show Mode」と表示されるまで、「Menu」ボタンを押した後「Enter」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、ディスプレイに「Color」と表示させ、「Enter」ボタンを押します。
3. 「Menu」ボタンを 2 秒以上長押しすると、カラーチェンジ動作を始めます。

Fade Mode

1. ディスプレイに「Show Mode」と表示されるまで、「Menu」ボタンを押した後「Enter」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、ディスプレイに「Fade」と表示させ、「Enter」ボタンを押します。

3. UP/DOWN ボタンを使い、Fade Speed を設定し、「Enter」ボタンを押します。
4. 「Menu」ボタンを 2 秒以上長押しすると、フェード動作を始めます。

サウンドアクティブモード

1. ディスプレイに「Show Mode」と表示されるまで「Menu」ボタンを押した後、「Enter」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、ディスプレイに「Sound」と表示させ「Enter」ボタンを押します。
3. 「Menu」ボタンを 2 秒以上長押しすると、サウンドアクティブ動作を始めます。

DMX モード

1. ディスプレイに「Dmx Address」と表示されるまで「Menu」ボタンを押した後、「Enter」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、任意のスタートアドレスを設定し、「Enter」ボタンを押します。
3. ディスプレイに「Channel Mode」と表示されるまで、「Menu」ボタンを押した後、「Enter」ボタンを押します。
4. UP/DOWN ボタンを使い、5ch、または 13ch モードに設定し「Enter」ボタンを押します。

マスター/スレーブモード

1. ディスプレイに「Slave Mode」と表示されるまで、「Menu」ボタンを押した後、「Enter」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、Master Mode、Slave1 Mode、Slave2 Mode の任意のモードを選択し、「Enter」ボタンを押します。

※Slave1 Mode を選択した場合、Master となる灯体と同期して動作します。Slave2 Mode を選択した場合、ランダムに Master となる灯体と灯体の動作を行います。

その他の機能

LCD の ON/OFF

LCD パネルの表示、非表示を切り替えます。

1. ディスプレイに「Black LCD」と表示されるまで、「Menu」ボタンを押した後、「Enter」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタンを使い、ON/OFF を切り替えます。

※ON の状態で LCD は常時点灯、OFF にするとボタン操作後一定の時間が過ぎると、LCD が消灯します。

White Blance

カラーを調整します。

1. ディスプレイに「White Blance」と表示されるまで、「Menu」ボタンを押した後、「Enter」ボタンを押します。
2. UP/DOWN ボタン、「Enter」ボタンを使い、RGB 各色の輝度を設定します。
3. 設定が完了したら「Menu」ボタンを押します。

Auto Test

テストモードです。赤、緑、青、白を順番に出力します。

1. ディスプレイに「Auto Test」と表示されるまで、「Menu」ボタンを押した後、「Enter」ボタンを押します。

DMX チャート

5 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0-255	赤 0-100%
2	0-255	緑 0-100%
3	0-255	青 0-100%
4	0-255	ディマー 0-100%
5	0-255	ストロボ

13 チャンネルモード

チャンネル	DMX 値	機能
1	0-255	赤 1 0-100%
2	0-255	緑 1 0-100%
3	0-255	青 1 0-100%
4	0-255	赤 2 0-100%
5	0-255	緑 2 0-100%
6	0-255	青 2 0-100%
7	0-255	赤 3 0-100%
8	0-255	緑 3 0-100%
9	0-255	青 3 0-100%
10	0-255	赤 4 0-100%
11	0-255	緑 4 0-100%
12	0-255	青 4 0-100%
13	0-255	ディマー 0-100%

故障かな？と思ったら

製品が正しく動作しない場合は、まず下記をご確認ください。

下記の方法でも症状が改善されない、またその他不具合が確認された場合は、販売店もしくは正規代理店までお問い合わせください。

症状	確認事項
電源が入らない	<ul style="list-style-type: none">・ 電源ケーブルが正しく接続されているか・ 電源ケーブルが損傷していないか・ ヒューズが切れていないか
マスタースレーブモード時にスレーブ機が動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 接続された機器の内、1台のみがマスター機に設定されているか・ 他の機種を混合して接続していないか
DMX で動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 接続に問題がないか・ 正常な DMX ケーブルを使用しているか・ DMX チャンネルとモードが正しく設定されているか
サウンドアクティブで動作しない	<ul style="list-style-type: none">・ 外部音が小さい音や、高い音域の音でないか・ マイク感度が低く設定されていないか

保証書

ご使用中に万一故障した場合、本保証書に記載された保証規定により無償修理申し上げます。

お買い上げ日より1年間有効

■保証規定

保証期間内において、取扱説明書・本体ラベルなどの注意書きに基づき正常な使用方法で万一発生した故障については、無料で修理致します。保証期間内かどうかは、サウンドハウスからのご購入履歴により確認を行います。保証期間は通常ご購入日より1年ですが、商品によって異なる場合があります。但し、保証期間内でも、下記のいずれかに該当する場合は、本保証規定の対象外として、有償の修理と致します。

1. お取扱い方法が不適当（例：ボイスコイル焼けなどの故障等）なために生じた故障の場合
2. サウンドハウス及びサウンドハウス指定のメーカーや代理店が提供するサービス店以外で修理された場合
3. お客様自身が行った調整や修理作業が原因となる故障および損傷。もしくは、製品に対して何らかの改造が加えられた場合
4. 天災（火災、塩害、ガス害、地震、落雷、及び風水害等）による故障及び損傷の場合
5. 製品に何らかの理由で異物が付着、もしくは流入したことによる故障及び損傷とみなされた場合
6. 落下など、外部から衝撃を受けたことによる故障及び損傷とみなされた場合
7. 異常電圧や指定外仕様の電源を使用したことによる故障及び損傷とみなされた場合（例：発電機などの使用による異常電圧変動等）
8. 消耗部品（電池、電球、ヒューズ、真空管、ベルト、各種パーツ、ギター弦等）の交換が必要な場合
9. 通常のメンテナンスが必要とみなされた場合（例：スモークマシン等の目詰まり、内部清掃、ケーブル交換等）
10. その他、メーカーや代理店の判断により保証外とみなされた場合

●運送費用

通常、修理品の発送や持込等に要する費用は全てお客様のご負担となります。但し、事前に確認のとれた初期不良ならびに保証範囲内での修理の場合は、弊社指定の運送会社に限り着払いにて受け付けます。その際、下記RA番号が必要となります。沖縄などの離島の場合、着払いでの受付は行っておりませんので、送料はお客様のご負担にて、どこの運送会社からでも結構ですので発送願います。

●RA番号（返品承認番号）

サウンドハウス宛に商品を送る際は、いかなる場合でもサポート担当より通知されるRA番号を必要とします。また、初期不良または保証期間内の修理における着払いでの運送についても、RA番号が必要です。ご返送される場合は、必ずRA番号を送り状に明記してください。RA番号が無いものについては、着払いは一切お受けできませんのでご了承ください（お客様のご負担の場合はどの便でも結構です）。

●注意事項

サウンドハウス保証は日本国内のみに有効です。また、いかなる場合においても商品の仕様、及び故障から生じる周辺機器の損害、事業利益の損失、事業の中断、事業情報の損失、又はその他の金銭的損失等の損害に関して、サウンドハウスは一切の責任を負いません。

加えて、交換や修理等には当初の予定よりも時間を要することがありますが、遅延に関連する損害についても一切の責任を負いません。また、原則として代替機は、ご用意しておりませんのであらかじめご了承ください。

STAGE EVOLUTION
LIGHTING EQUIPMENT SPECIALIST